

【令和5年度 夏季特別研修会に係るアンケート結果】

① 本県の社会科の研究・方向性はご理解頂けましたか？

評価の平均 4.3

② 研究主題に対するご感想、令和11年度の全国大会に向けて取り入れた方がいい視点などあれば教えてください。

ひなたの学びを先行して行っているような主題副題になってよいと思います。子どもたちが主役の授業というのが最近の動向のようなので、問いをもたせた後まとめまで社会科ではどのようにもっと子どもたちを主役にするかというのを考えていきたいと思います。

③ 発表に対するご感想、ご意見があれば教えてください。

社会科は資料提示が肝だと考えます。「なぜ?」「どうして?」が児童の頭を駆けめぐするような教材開発（地域のヒト・モノ・コトの活用）、資料の精選、資料提示の順番、資料の必要部分と不要部分の区別などが大切だということを確認できました。

社会に向かう学びについて学ばさせていただきました。ありがとうございます。

地域の農業について、まずは自分でいろいろと調べて人とのつながりを作ったことが素晴らしいと思いました。また、それをもとに副読本とは別の三松小ならではの資料を作成されたことで、子どもたちへの生きた教材となったと思います。

小林の魅力が伝わってくる発表でした。よい素材がありますね。また、副読本のよさや、授業を展開するために地元の方の協力を得るところが地域素材を生かしたものになっていて良かったです。

資料の矛盾から問いを作るという手法が素晴らしいと思いました。入試にもそういった内容（仮説を立てる）が出ているのですね。知的好奇心にふれる問いなので学びが深まると思います。

地域素材を生かした、深い学びを実現していたと思いました。

学校と地域の人々との繋がりを深める必要があると難しさを感じました。

地域の素材についてしっかりと教材研究を行い、問題解決学習を行っているのが素晴らしいと思いました。大変参考になりました。

④ お二人の授業提案に対するご意見・ご感想があれば教えてください。

地域で行われる行事について調べることで、どんな地域への愛着をもつことの効果がみれるか楽しみです。

お二人とも単元をとおしての学習問題からまとめる、そして「広げる」という学習過程を踏んでおり大変勉強になりました。歴史の単元計画を立てる際に長友先生の詳しい単元構成は特に参考になりました。特に歴史は1単位時間で2ページが限界かなと思いますので、計画通りいくと「まとめる」が単元の最後になります。（評価テストの時間や広げるの時間を取れない計画）なので、2ページずつ、ではなく問いに向き合うことでもう少し広くとらえていこうと考えることができました。ありがとうございました。

お忙しい中ありがとうございました。

思考力・判断力・表現力を育むために深く考えられた授業だと思いました。たいへん参考になりました。ありがとうございました。

⑤ ご意見・ご感想等あれば教えてください。

「教えることが多い」「覚えることが多い」という声に対して、県立高等学校一般入学者選抜学力検査問題では、38問中3問程度しか語句が問われる問題がないことを知って、日ごろの社会科の授業の在り方を見直すきっかけになりました。

授業改善について大変勉強になりました。ありがとうございました。

高校の入試問題は、小学校の教員からするとなかなか目にしないため、情報としてはありがたかったです。

知的好奇心をかきたてる発問の工夫など、大変勉強になりました。オンデマンドで行っていただけたおかげで、繰り返し視聴したり止めてメモをしたりできたため、ありがたく感じました。

12月には都城市北諸県郡の社会科教科主任会の方で代表授業を行います。その際に小社研の主題・副題ののっって行いたいと考えていますので本研修は大変参考になりました。

関係の先生方、ありがとうございました。

児童の見せ場や、知的好奇心をかき立てる授業の事例を他にも知りたいです。

児童に「主体的・対話的で深い学び」をさせるために、教材研究をきちんと行っていきたいと思いました。ありがとうございました。